

NKオンリーワン通信

VOL.17

発行：新潟北高等学校

23020417



「鬼は外！福は～内！」



今回の交流体験実習に参加する生徒は、
本校の1年生12名（うち男子4名）。みんな

幼稚園・保育園で働くことを目指している意識の高い生徒たち。ちゃんと自分の追い出したい鬼をイメージ化し、イラストにしてくれてくれるだろうか？などと心配していたのは私だけ。当日の朝、集合時間の5分前に集まっていた参加生徒たちの手にはそれぞれが退治したい鬼がイメージされた画用紙が。「さすが～」!!私の心配など杞憂に終わった。

それでは幼稚園に向けて「いざ、出陣!!」



豆まきの章～H23.2.3

当日は、昨年節分とはうってかわって穏やかな天候となり、引率していく私たちは内心ホッとした。それでもこの日を楽しみにしていたであろう県立幼稚園つくし組の皆さん(14名)はインフルエンザによる学級閉鎖のため不参加を余儀なくされ、少々残念なことであった。とはいえ、幼稚園に到着すると登園してくる園児のみなさんの元気なあいさつに心洗われたのは私だけではなかったはずである。そして、鬼をやっ



「やった、やった。白の勝ち～(´_`)v」



ひゃっほ～、上手に飛べたでしょう!!

つけるための豆を煎るにおいて興味津々の園児たち。参加した生徒の一言。「俺にもこんな時があったんだよなあ」と。こうした時期があったからこそ今の自分がいることを認識しつつこうした体験をとおして親が君たちにしてきたことやそのありがたさを感じ取ってほしいものである。

打合せもそこそこに遊戯室でほし組のみなさんと跳び箱や長縄跳び、玉入れをして少し仲良くなった後は……(>_<)さくら組さん、すみれ組さんも遊戯室に集合し、参加高校生も含めて節分の決起??集会に突入。節分のいわれについての説明を受け、園児の代表6名から各自がそれぞれ退治したい鬼の発表があり、いよいよ参加生徒が発表。怒りんぼ鬼、泣き虫鬼、寝坊する鬼などいっぱいっ～ぱ～いみんなも退治したい鬼がいたようです。みんなの鬼が退治できるようにと園長先生の「鬼は外！福は～内！」のかけ声とともに豆まき開始～(*^_^*)園児も参加生徒も一心不乱に豆を投げ合い「鬼は外！福は～内！」



おやおや、なにやら遠くの方から太鼓と鉦の音が(*_*)待ってました、本日のメインである赤鬼と青鬼の登場!!



※昨年度の節分では赤鬼一体だけでしたが、今年度は赤・青の二体に増やし、おまけに効果音も(年々バージョンアップ予定)

鬼の登場とともに、果敢に立ち向かい豆を投げつける園児もいれば、泣き出してしまう園児も(T_T)それぞれの反応が見受けられ、改めて個を大切にすることを認識させられたと同時に、集団行動にも重きをおいていかなければならないと考えさせられた。

「鬼は外！福は～内！」 「鬼は外！福は～内！」 「鬼は外！福は～内！」



鬼達もたまたま退散！やった。やった。

鬼達大暴れ!!



みんなで力を合わせて鬼達を退治した後、豆を拾って～!(^^)!勝利宣言!!

そして、勝利の踊りをみんなでさぁご一緒に。「赤鬼と青鬼のタンゴ」を全員で踊り、春の到来を待ちわびる「春よ来い」を全員で歌い自分の中にある悪～い鬼をも退治したことを喜んだ。



次は～、それぞれの教室に戻ってお楽しみのおやつの時間。ちょっと待って!!ほしくみでは落花生のからを入れる容器?を上で作成することに。参加の本校生も四苦八苦する中、いましたいました手先の器用なお兄さん先生、お姉さん先生が。園児に手ほどきしている姿はちょっとした先生。数年後の夢に思いを馳せながら。(私たちはそのための協力は惜しまないよ)



今年度の県立幼稚園との交流体験実習は本日で最後であった。本校生は口々に来年度もぜひ参加したいと言っていた。来年度はさらに生徒の意識を高めるように働きかけたいと考えているので、今後ともご協力・ご支援をいただきたくお願いいたします。「来年度の企画を担当したい生徒、この指と〜まれ!!」

この広報は、新潟北高等学校ホームページ

http://www.niigataki-h.nein.ed.jp/gakkou/top_gakkou.htmlにも掲載しています。